



AJU 愛実

第8号 会報

編集：特定非営利活動法人愛実の会

・愛実の会事務局
・居宅介護事業所あみ
・生活介護事業所
(大地の家／愛実友だちの家／紙風船)

定価：一部50円



理事長 島しづ子より	P1
事務局より	P2
愛実友だちの家のページ	P3～4
大地の家のページ	P5～6
紙風船のページ	P7～10
「信頼の再構築～3+1の「ふしん」～」／南 寿樹	P11
寄付者名簿	P12

愛実の会 成人祝い&新年会



2009年1月14日 瑞穂区レストラン「エル・ダンジュ」にて

人生の先輩であるメンバー

島 しづ子

みなさまお元気でお過ごしでしょうか？

この冬、体調を崩された方や看病に追われた方も多かったのではないのでしょうか。私も12月と1月は月の半分ぐらい風邪を引いていました。つくづく感じたことは、「人の世話になる難しさ」でした。一時的であつても人に頼らなければならないと、気遣い、忍耐が要ります。私は人のお世話をするのが好きです。でも、自分が世話される立場になったらと、考えたら「世話になりたくない」自分がいました。

1月14日に「成人を祝う会」があり、二人のメンバーの成人を祝いました。紹介されたスライド写真を見ながら、ますます二人に親しみを覚えました。いかにご家族に愛されてきたかわかりました。そして、彼らは「人の世話になる」難しさを20年生きてきました。会場にはそれ以上の年月を「世話になってきた」メンバーもいました。あらためてメンバーたちに脱帽する思いでした。いつもいつも楽しかった訳ではなく、頼めなかったこと、頼みたくなくても頼むしかなかったこと、気持ちよくしてもらえなかったこと、悔しかったこと、悲しかったこと。踏みにじられた思いがきつと一杯あることでしょう。時に涙しながら、人の世話になり、それでも自分の意志を通したいと生きてきたこと、なんと気高い姿でしょう。

私は「自立」とは何もかも自分一人ですということではなくて、出来ないことは頼みながら、自分の人生を受容し、選択し、心を自由にしていくことだと思います。私が世話になりたくない理由は、「誇りを持ったまま世話になることの難しさ」と言えるかもしれません。

「出来ない」自分を受容することが難しいことと、出来ない自分が踏みにじられるのではないかと心配なのです。

「愛実の会」の理念は「メンバーの尊厳をおかさない」です。それってどういうことでしょう。思いだす話があります。もう30年近く前に聞いた話です。ケネディ元大統領のお父さんだっと思いますが、脳血管の病気が何かで話せなくなり、高名な医師たちが診察に呼ばれたようです。その医師の一人が、意思の疎通が出来ないと思われたお父さんを「赤ちゃん」に接するように接したため、お父さんが怒って、医師に殴りかかったという話です。赤ちゃんのように遇されたことはお父さんにとって尊厳がおかされたことでした。

「愛実の会」のメンバーの多くは意志の疎通がスムーズにいきません。だから何も分からない人と思われがちです。長い時間をかけて、自分を語り、自分の生活スタイルをアシスタントに伝えてくれました。それぞれ個性的で熱い思いを秘めた人たちです。メンバーたちと会うたびに、今どここんなに素直な若者がいるの?と思います。雰囲気の良いれば嬉しそう笑い、目が合うと笑ってくれます。若者が目を見て挨拶してくれると嬉しいものですね。

さらに年老いた時、私は人の世話になるたびに、彼らの気持ちを思い、後悔し、また励まされるのだろう、という予感があります。

おおいぬふぐり、れんげの花が咲いています。もう春です。

みなさまもどうぞ、贅沢な時間をお過ごし下さい。

新しい年度もよろしくお願い申し上げます。



「年度末を迎えて」

中森由哉

この原稿を書いているのが2月末なので上記のような題をつけました。皆様のところにこの会報が届く頃には、本格的な春の一步手前といったところでしょうか。

仕事が終わって帰る時、空に雲が無いと星が見えます。空気がとても澄んで灯りが無いところとは比べ物になりませんが、それでも特に冬は明るい星が多く、星座を見て楽しむのは一番の時期かと思います。2月になるとその冬の星座たちが少しずつ西へ傾いていくのが感じられるようになり、2月末で少し時間が遅いともうかなり西に傾いたなあと感じられます。続いて春の星座たちが高く上って来るのですが、冬の星座に比べ明るい星が少なく、夜空は真冬に比べて寂しい感じもします。でも寒さが徐々に去っていき夜でも暖かくなっていくのは、やはりうれしいことです。

障害者福祉事業について、厚生労働省から次年度の報酬単価について平均5.1%アップするという案が2月下旬に出されました。全国各地から事業所運営の苦しさ、それが結局は利用者の方の生活にしわ寄せが行っているという訴えが多く出され、少しでもそれが改善されればと願っております。ただ、この単価アップでもう大丈夫というわけではなく、引き続き日常をしっかり和積み重ねながら、利用者の方の生活がより良いものになるような制度を求めていくことも大切と考えております。



愛知県共同募金会様より助成を頂きました。

当法人は昨年度の車椅子リフト付き車両に引き続き、今年度も愛知県共同募金会様の助成をいただきました。今年度は、愛実友だちの家にドレミマット(押すと場所によって違う高さの音が出るマット)、紙風船にノートパソコン(パソコンの得意なメンバーが活動で使用)、大地の家にレーザープリンター(様々な書類をコピー、印刷、カラーも可)を、助成を受けて購入いたしました。メンバーの活動や事務作業に購入後すぐ活用されております。

皆様のご協力を受け、メンバーの活動や法人業務がより充実したものになっていくのを目の当たりにして、とてもうれしく思っております。ありがとうございました。

大地の家で活用しています
レーザープリンターです！



イエローレシートキャンペーン報告 (2008年9月～2009年2月)

NPO法人愛実の会は、イオンで毎月11日に行われる「幸せの黄色いレシートキャンペーン」にジャスコ名古屋みなと店様・千種若宮大通り店様各店に3事業所、イオン大高店様に紙風船が登録させて頂きました。

このキャンペーンでは、お客様から集められたレシート合計金額の1%相当の商品を各団体に寄贈して頂けます。今回も日用品を始め、パソコンのソフトや活動で使う道具など様々な商品を各事業所とも検討しているところです。

寄贈していただいた商品は大切に活用させて頂きます。本当にありがとうございます。

また、3月から各店舗継続して登録させて頂けることになりましたので、今後とも皆様ご来店の際はご協力よろしくお願い致します。



愛実友だちの家のペ〜ジ

(P 3 ~ 4)

☆今年もよろしくお願いします☆

早いもので年が明けて早や 3 ヶ月経ち、新年のご挨拶もできないまま年度末を迎えてしまいました。年の初めの『書初め大会』では今年もメンバー一人ひとり、目標を掲げてくれましたので、少しでもそれが達成できるよう、寄り添っていきたいと思います。

新年度からは新たに 2 名のメンバーが愛実友だちの家に仲間入りしてくれる予定です。ますます手狭に感じる愛実友だちの家ですが、工夫しながら快適に楽しく過ごしていきたいと思っています。



ドレミマット

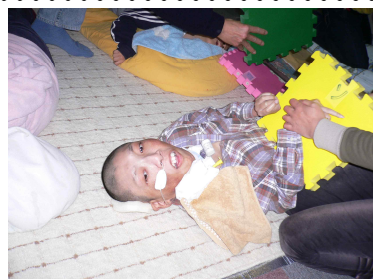
もらったよ！



赤い羽根共同募金さんからの寄付金を利用して、『ドレミマット』をいただきました。

このドレミマット、カラフルな正方形の一つずつに音の割当があって、正方形の真ん中あたりを軽く押すだけで、『プァ、プァ、プァ〜』とピアノのような楽しい音が鳴るんですよ！！

身体のあちこちにマットを押し当てたり、たたいたり、パンチしたり、キックしたり・・・思い思いのやり方で音を鳴り散らしてみんな大はしゃぎ。キーボードのリズムとコードに合わせて合奏もしましたよ。





○絵本 作りました○

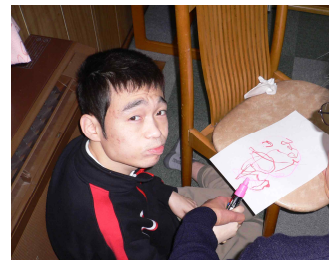
メンバーの多くは絵本や詩集が大好き。そのきれいな色や、表情豊かな言葉が面白いんでしょうね。

そんな作品を自分たちでも作ってみようと、『○を描く』というテーマでメンバーそれぞれに絵とそれを描くときにイメージした言葉を教えてもらいました。



まるでプロ作家の作品のような素敵な絵本の
できあがりに、みんな
大満足でした。

愛実友だちの家にその
絵本がありますので是非
見に来てくださいね。



「小窓から」 3

大野義徳

「同じ雑踏でも、ここは落ち着くねえ。」これは阪神大震災で避難所暮らしをしていたおじいさんが、臨時営業していた喫茶店へ一緒に出かけたときに言った言葉だ。避難所と同じようにごったがえしているというのにどうして落ち着くのか、当時ボランティアをしていた私には判らなかった。

或るひとが、その謎を解いてくれた。それは「自分で選択しているからだ」と。

翻って、愛実のメンバーたちはどうであろうか？

自分で選択して愛実に居るのだろうか？

それとも障害ゆえに通うことを余儀なくされているのだろうか？

心ならずも避難所で暮していたあのおじいさんのように。

そこを心落ち着く、ほっとした空間にするためには、何より本人の自由な選択が必要なのだろう。

「居たいから居る」と「居ざるを得ないから居る」のではまるで違う。重い障害を持つメンバーが発する選択のメッセージを汲むのは難しく、また重い障害を持つなら尚更選択の幅が狭まってしまふのも現実だ。ならば、仕方なしに居たくもない場所に居、あきらめ、もがき苦しんでいるとすれば、それはメンバーの責任なのだろうか？

障害を持つが故の？

我々は、この冷たい自己責任論こそ、全身全霊をもって打破しなければならない。

責任なんて、メンバーにももちろん、誰にもきつとないのだ。あるいはメンバーたちは自分の選択ではなく愛実にいるのかもしれない。なればこそ、我々の目標は「はじめはよく判らなかつたけど、結果として、愛実に来てよかった」とメンバーに感じてもらうことではないだろうか。

そこにはきっと、責任論や選択の自由を越えたなにかがあるはずだ。

♪ 大地の家のページ ♪

(P5～6)

Guam遠足

2月18日(水)から3泊4日の日程でGuamへ遠足に出掛けました。参加メンバーは6名。海外はもちろん、飛行機も初めてのメンバーの方も多数みえ、旅行当日まで色々と心配されるご家族や、楽しみで前日なかなか寝付けず寝不足状態のアシスタント(笑)と様々な思いを抱き当日を迎えました。

集合時間は7時50分と少し早めでしたが、遅刻することなく全員セントレアに集合できました。

Guam行きの航空券が手もとに…本当にメンバーとGuamに行くんだ～と感動した瞬間でした(喜)。そして、メンバーはご家族とともにボディチェックと手荷物検査を受け日本を出国。続いてアシスタントも無事出国。

機内入り口まで車イスで移動し、機内へはアシスタントが抱いたり、機内用の車イスで移動したりと様々でした。機内の座席に容易に座る事のできないメンバーや、座席のスペースが思ったより狭かったりと、メンバーにとって大変な状況もありました(泣)。



Guam初日の夜は全員で浜辺でバーベキューを楽しみました。

ボリューム満点で肉・魚・野菜とてんこ盛りのお皿にビックリ！！日本人向けにご飯やみそ汁まであり、違和感なく食事を楽しむ事ができました。ビール飲み放題にアシスタントの喉も潤い、お腹もいっぱいめで初日を終わりました。

2日目は、ホテルのプールへGO！風があり少し肌寒い感じでしたが、水遊

びが大好きなメンバーは大喜び！ プールを満喫し暫し休憩タイム。

ビーチを眺めながら…「海近いね」→「行こうか！！」ということで、小魚が足元を通りすぎるスカイブルーの海で泳ぎました！



午後はアメリカ料理のレストランで超大盛りのハンバーガーやパスタ、肉料理などをみんなで囲んでモリモリ食べすぎというくらい食べました★

前菜でてきたはずのオニオンリングが5人前くらいの量があり、前菜だけでお腹いっぱいになってしまいました(汗)

3日目は大型バスに乗り込んで、山のほうへ出かけました。

棧橋をやっとの思いで渡り、船に乗り込み「アドベンチャーリバークルーズ」へ出発！！

ゆるやかな川を車椅子のまま船で移動し、むかしの村落や野生の植物、イグアナなどを見物しました。

水の近くということもあって、ちょっと蒸し暑かったのですが、船が動くと心地よい風が来て快適でした。

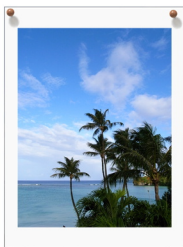
また、現地の方が車椅子を押してくれたり、力を合わせて担いでくれたりと、助けてもらうことも多く、日本人にはなかなか無い感覚だなあと感心してしまいました。

最終日は昼食をみんなで摂った後、空港へ移動しました。

出発までは海外なんて考えられない、怖い、難しいんじゃないのかと思っている人もいましたが、旅行を終えるとみなさん病み付きになったようでした☆

今回の遠足は思い切った決断が必要でしたが、メンバー、ご家族、アシスタントのそれぞれが楽しく過ごすことができ、みんなで協力して楽しい時間を共有できたことに感謝しています。

またいつの日かこのような遠足の機会を持つことができれば良いなあと心から思いました♪



紙風船のページ

(P7～10)

成人を祝う会&新年会

1月14日（水）瑞穂区にあるレストラン「エル・ダンジュ」にて愛実の会成人祝い&新年会を行いました。今年度は愛実の会から2名の方が成人を迎えられ、紙風船からも1人が成人を迎えられました。当日は天気もよく、とてもきれいでゆったりとした素敵な会場で、成人の二人のお祝いと新年のあいさつを行いました。二人の紹介ビデオや挨拶、後半はパフォーマンスでピエロが出てきて会場を盛り上げたり、最後にはお楽しみ抽選会もあり、とても楽しい充実した会となりました。成人おめでとうございます！

そして、来年度もまた愛実の会をよろしくお願いいたします。



紙風船にパソコンが増えました☆

赤い羽根共同募金様より助成をしていただき、紙風船ではパソコンを購入しました。紙風船では、メンバーと一緒にパソコンでホームページを作成したり、毎月発行する新聞の原稿を打ち込んだりとたくさんの作業があります。現在は、今回いただいたパソコンで、合わせて3台のパソコンが、常にフル活動しています！活動の時間を有効に使え、メンバーもアシスタントもほんとに大喜びです。ありがとうございました。



♪ ～発声練習 朝の歌～ ♪

10月から「〇月の歌」として歌を決め、みんなで朝の会で歌うことを始めています。メンバーアシスタントとも大きな声を出し一日の始まりとしています。

朝の歌は自分の知らない歌も覚えられて嬉しい

朝から大きな声を出すのは、元気がでて良いですね！

みんなで楽しく歌う事で、自分の発声の練習にもなるからこれからも続けていきたい。



アルミ缶大ピンチ！！



これまで紙風船では月2回、地域へのアルミ缶回収を行ってきました。多くの方にご協力して頂き本当に感謝しています。しかし、この作業はメンバー、アシスタントともとても体力のいる作業で、暑い夏の日も冬の冷たい風に吹かれながらも、なんとかこれまで頑張ってきました。

しかし、この不況の真っ只中…。アルミ缶にもその波が押し寄せています。1キロ当たりの単価がこれまでの4分の1に…。

なので沢山集めても、ほんのわずかなお金にしかなりません。メンバーのお給料にも少なからず影響が出てきます。

けれど、紙風船ではこれからもできる限り地域の方との関わりをつなげていく為にも、このアルミ缶回収を来年度も継続していきたいと思います。そして、紙風船のことをもっとたくさんの人方に知って頂ける機会にもしていきたいと思います。

今後とも皆様のご協力よろしくお願いいたします。



<2008年度募金箱回収店>

山忠商店様	1,	004円
兎月様	2,	733円
炉端焼きいろり様	3,	935円
京枝屋様		894円
ファミリーマート様	2,	279円
モリブン様	5,	814円
アオキギフト様	12,	348円
日用雑貨 ワタナベ様	1,	005円

ご協力ありがとうございました。

そろそろ桜が芽を開くころですね。暖かく心も穏やかに過ごせそうな季節です。今年度もたくさんの方にご支援いただきありがとうございました。4月からは新メンバーも増え、新しい風が吹くことが今から楽しみです。来年度もどうぞよろしくお願いいたします。

<メンバーの思い>

『 これからの僕 』

鈴木 重利

桜が満開に咲く4月、プロ野球は開幕！

僕の楽しみな毎日がやって来る。

暖かくなると、施設での活動もしやすくなるし、楽しみもいっぱいある。

休まず出掛けよう！！

新しいことに挑戦しながら、昔の様に人形劇に勢いをつけて頑張ろう！

まだなのか？もうなのか？どっちかわからないけど20代後半。

健康に気をつけて毎日を元気にすごして行きたい。



<協力者の思い>

『 紙風船は「日本一!!」 』

アシスタント 戸田 真二

紙風船で働き出して、この3月でちょうど2年になりました。私はここに来て毎日が楽しくてたまりません。(笑)ここはどこと比較するわけではなく、日本一素晴らしいところだと思えるからです。「うちのお母ちゃん日本一??」って感じです。普段はみんながなんかバラバラで、とってもいい加減です。時間にはルーズだし、話はなかなかまとまらないし・・・、毎日ドタバタしながら一日が流れている感じがします。でも、私は「いい加減」ってとっても好きです。ひとり一人の個性・人格が大切にされるには、ルール(形)や理念(思い)だけでなく、そこに集まる人の空気や温度＝雰囲気みたいなものが、みんなにとってちょうどよく思えること(良い加減)がとってもいいです。「ここには自分の安心できる居場所(空間)があり、ありのままの自分を受け入れてくれる人(温もり)がいる」本当にそう思えると、思えるだけで「日本一?!」になるかも。まあ、簡単にいうとアットホーム(家族的)な感じが紙風船の特徴です。

また、一方では人形劇の活動を通して夢と希望を贈りとどけるのが、私たちの仕事(生きがい)であり、「人形劇団紙風船」その存在の重さをずっしりと感じます。そして、舞台では、ひとり一人が輝き、みんなの心がひとつになれる瞬間があります。本番での緊張感と一体感、やり遂げた後の達成感は何となく最高です。みんな本番に強いし、普段とは違うこのギャップが、何ともまたたまりません。ここまできたらもう「よ!! 日本一!!」って感じです。

ゆっくり、ゆっくりですが紙風船はまた形を変えて、少しずつ大空に舞い上がろうとしています。私はそんな中で働けて「僕は、幸せだなあ～」と思います。これからもみなさんと一緒に、夢に向かってがんばっていきましょう。

☆人形劇ページ☆

【今後の公演予定】

6月13日（土） NPO法人「落の臺」 岡崎イオンホール（仮） 「モコちゃん」

新作づくりスタート

～これまで紙風船が抱えてきた課題～

- ① 人形劇を公演する為の人手の確保
- ② 大きな演技スペースが必要となる会場条件の難しさ
- ③ 平日公演の体制作り

紙風船の人形劇は、現在メンバー、スタッフ、ボランティアさんと、たくさんの方の協力がなければ人形劇の公演ができません。

今回の新作づくりは、少人数で小さなスペースでもできる作品を作りたい。

そしてもっと人形劇での活動の幅を広げたいという思いから始まりました。

現在は、いろんなイメージを思い浮かべエンターテイメントショーの様なものから環境などのテーマに沿った作品などいろいろみんなでアイデアを出し合っています。

まだまだ始めたばかりで、メンバーもアシスタントもなかなかいろんなアイデアをだしたり、イメージを作っていくことに苦戦していますが、これからゆっくり時間をかけて新作づくりに取り組んでいきたいと思っています。

また皆様にも新作づくりの動きをお伝えしていきたいと思っています！

次回をお楽しみに☆



【公演依頼募集】

地域のイベントなど機会がありましたら
ぜひ声をかけてください☆



信頼の再構築

3+1 の「ふしん」

南 寿 樹

私の頭の中から消したくても消せない嫌な概念がある。それは『ここ数年、世の中全体の流れを大きな布のように覆って身動きできないようにしているのが「ふしん」という言葉ではないか』というものである。漢字で書けば【不審】【不信】【不振】の3つ。

まず、【不審】という言葉は、「不審者」に代表されるように「疑うこと」からはじめる。例えば「来校者の中には不審者（疑わしき人）がいるかもしれないので、来校者には事務室で受付をして名札をつけてもらう」「いつ、不審者が入ってくるかもしれないので校門は閉めるか（関係者以外立ち入り禁止）のロープを張る」「知らない人に声をかけられたらまず不審者として警戒しましょう」…

3 2 年前、受験浪人生だった私は、近所の小学校の運動場でトレーニングをしていた。そのうち、その小学生と仲良くなり一緒にサッカーをするまでになったが、今にして思えばよくやれたと思う。さしずめ今なら「不審者」として通報されるのだろう。

【不審】という言葉は、人とのファーストコンタクトからの接点も崩していくようだ。次の【不信】は、「信用しないこと」だが、辞書では「約束を守らないこと」が先に書かれている。まずは今の政府が信用できないこと（支持率 10 パーセント台）が浮かんできくる。しかし私はその前の小泉構造改革路線で出てきた教育基本法改正の具現化した「教員評価制度」と「教員免許更新制度」の基礎にこの【不信】があると思われてならない。つまり「教員は、放っておくと怠ける」という【不信】である。「だから競争させ、評価し、ダメ教員から給料を減らしデキル教員へまわすとなれば、必死になるに違いない」「教員免許は 10 年で更新することとし、試験に合格しなければ取り上げるとなると、生活の危機になるから必死になるだろう」…これはもはや脅しである。

そうした一方で、「財政が厳しくなってきたので、給料を減らします」とひどい仕打ち。職員の給料は、「月々いくら払う」という契約で決まっているもの。これは約束を守らない【不信】。いろいろ行政支出の無駄（使わない設楽ダムに県負担 900 億円など）を省いて最後に検討するならわかるが、真っ先に削るのは信用できない【不信】。

また、個人情報もどのように使われるかわからないという疑い【不審】から、教員がいつ漏らすかもしれないという【不信】でチェック管理が厳しくなり、許可なく USB などを持ち帰るとまるで「犯罪者」扱い。職員室では誰が聞いているかわからないから子どもの話をしてはいけない…など。【不審】【不信】がうずまき、もはや正常な教育活動ができなくなっている。この【不審】【不信】は教育だけでなく社会全体にうずまき、まさに経済は【不振】でどうにもこうにも振るわない。では、この息苦しいまでの閉塞感を打ち破るためにはどうしたらいいか！———おっと、もう一つ漢字が出てきた。それは【普請】辞書によれば「もともと共同で寺や道などを作り、直す意」とある。

そう、今こそ 3 つの「不審、不信、不振」を振り払い、「信頼」をもう一度構築し、共同でみんなの社会をつくり直そう（普請）ではありませんか！

■賛助会費／NPO愛実の会の活動に対しての費用

須田 静代	山村ミヨコ	山田シマ子	片山 晶子	山下 良子	高橋佐喜男	津田 公子
山中 高	山下 有	秋山 公夫	橋口 洋	村木まゆみ	笹山 博彦	豊明新生教会
大石 雅通	岩田 妙	田中 綏子	難波 幸矢	池田 静子	戸軽 佳代	野並のぞみ園
福井 清	牛田 ヒサ	熊崎 千尋	吉田 螢子	木村 淑江	鈴木 純夫	鈴木百合子
伊藤 裕子	小西 直人	渡邊 綾子	安藤 京子	民安 健二	神原 光	稲田 喜水
鶴崎 祥子	寺田 仁計	伊藤てい子	江崎 敬子	原 千賀子	足立 克己	太田栄・由美子
町田 隆哉	吉丸あさ子	八木隆太郎	上大岡教会	彦根教会	柳城短大付属	豊田幼稚園
颯風会名古屋第二支部		名古屋新生教会教会学校		済美高等学校		

■土地建物／将来のNPO土地建物取得費用

坂下教会 田瀬教会 瀬口 昭代 南 寿樹 石田伊志子 中森 由哉 丹下 進 杉山敏・清美

■紙風船夢づくり／紙風船の人形劇制作、公演活動に関する費用

中森 由哉	浜嶋 一史	大坂 晴一	五十嵐和夫	市野 ちづ	田中 博史	佐藤文子・邦甫
新生幼稚園	杉山 美鈴	可知一三四	板倉恵美子	瀬口 昭代	伊藤 恵美	和久井由利恵
荒川 敦子	田中 規裕	田中 文	田中 孝子	渡邊 綾子	角川 千影	斉藤紀子・充加
数原 陽子	森本るり子	丹下 進	南 寿樹	木村由美子	戸谷 真也	盛和子・紫寿子
佐藤 太亮	成田実千代	潮田 則行	酒井 淳子	山下 良子	伊藤 和昭	田中 正文
成瀬絵里子	山下 有	戸田 真二	堀田 幾子	島 しづ子		

■NPO資金／NPOの運営に関する費用

あゆみの会	上野 嶺	富田 耀	山下 純	山下 良子	町田 隆哉	佐藤正幸・純子
西川 道子	南 寿樹	須田 静代	前沢まさ代	比企 敦子	伊藤 幸雄	堀部充・操子
戸田 真二	吉澤 和海	吉澤 道子	瀬口 昭代	木村 寛子	渡辺 徹朗	近藤トクエ・洋
島田 正雄	大村 恵子	名古屋中央教会				

■寄付その他

鈴木 武二	柏木 實	徳永 五郎	中谷 塩子	伊藤みつ子	大藪 礼子	塚田良彦・佳代子
立嶋トシ子	小池 耕一	中西加津子	瀬口 昭代	南 寿樹	中川 鋪子	佃鉄之助・ミチエ
石井 昌也	石田伊志子	奥山 喜正	岩崎 武男	野村 裕子	草野 幸	浅井志朗・真希
佐藤 全弘	戸軽 佳代	小島 俊則	中森 照子	雨宮 栄一	梅村 亜恵	市原信太郎・誉子
小松 康宏	柴田 京子	山田シマ子	小島 真一	水野 亨好	君島洋三郎	渡井秀雄・幸子
小中 健次	中山 奥行	森田なぎさ	榊原 ちゑ	加藤 久雄	塚田 高子	名古屋新生教会
渡邊 綾子	五十嵐ベティ	桂 正枝	石川 瑠子	山中 大輔	水野 幸子	京都みぎわクリス教会
坂口 良彬	鳴海教会	神戸教会	各務原教会	南山幼稚園	メネット会	ルーテル復活教会
久が原教会	豊田教会	華陽教会	中京教会	豊山教会	大宮共立教会	栄冠幼稚園
愛知守山教会女性の会		埼玉新生教会・婦人会		名古屋桜山教会	シャロンの会	田中民子・美津次
聖心会名古屋修道院		捜真女学校 高等学部 中学部		半田教会・知多奥田キリスト教センター		

任意団体「障害者・友だちの会・愛実」受付分

近くの公園の木々が淡い薄紫の色になりました。梅は満開です。もう直ぐ春ですね。
皆様の所は如何ですか。神様の豊かな祝福をお祈りいたします。

「寄付金個人・教会」

中山 実	臼田 治子	三浦 定代	山中 高	木村 裕子	横井 忠弘	大木志保子
見木 靖美	国方 恵子	塚田 正昭	岡崎茨坪伝道所	(学法)まきば学園		名古屋教会
中部学院大学宗教委員会	愛知教会	(改)金沢教会	平塚YWCA			聖天伝道所
日本キリスト教婦人矯風会名古屋第一支部		豊橋教会婦人会	在日大韓大阪教会女性会			

「賛助会費個人」

吉谷 尚之 武嶋 恵子 木村 裕子 大木志保子 朽久保淳子

「土地建物基金個人」

岩田太万亀

尚、今回の報告は08年12月1日から09年2月20日までにいただいた分の報告です。敬称を略させていただきますが、お許しください。長村

ボランティアさん大募集

仲間達と一緒に活動して下さる方、また食事の後片付けや掃除等を手伝っていただける方を随時募集しています。

興味のある方は、ぜひご連絡ください！！

イエローレシートキャンペーン実施中

毎月11日「イオン・デー」に開催される『イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン』に愛実の会も参加しています。

現在ジャスコ名古屋みなと店様、マックスバリュートキョウ大宮店様、イオン大宮店様にボックスを設置させていただいています。
ぜひ、ご来店の際はご協力よろしくお願いします。

<連絡先>

特定非営利活動法人愛実の会 事務局 居宅介護事業所 あみ 〒456-0034 熱田区伝馬1-8-1-201 TEL 052-700-1120 FAX 052-700-2383 e-mail npo-aminokai@sf.commufa.jp	大 地 の 家 〒456-0034 熱田区伝馬2丁目28-14 「名古屋働く人の家」内 TEL 052-681-6488 e-mail ami_daichi01@yahoo.co.jp
紙 風 船 〒457-0845 南区観音町5-109 TEL/FAX 052-694-5458 e-mail ami_kamifuusen@yahoo.co.jp	愛実友だちの家 〒456-0057 熱田区五番町18-29 TEL/FAX 052-651-5953 e-mail ami-tomo@na.commufa.jp

「NPO愛実の会」ご支援のお願い

郵便振替 ☐ 座番号 00850-6-187490
☐ 座名称 特定非営利活動法人 愛実の会

- | | |
|-----------|----------------------|
| ◆ 賛助会員 | NPO愛実の会の活動に対しての費用 |
| ◆ 土地建物取得 | 将来のNPO土地建物取得費用 |
| ◆ 紙風船夢づくり | 紙風船の人形製作費、公演活動に関する費用 |
| ◆ NPO資金 | NPOの運営に関する費用 |

1□1,000円（NPO資金は1□3,000円）何□でも結構です。
ご支援していただける項目を振込用紙に記載の上ご協力お願いいたします。

++

※ 年2回（夏号と冬号）に「振込料金加入者負担」の「払込用紙」を同封させていただいています。
ご利用下さい。